

3. これから

今後はオレロップとの交流をさらに深め、本場のデンマーク体操に触れる機会の実現を目指します。また、創立100周年に向けてオレロップのエリートチーム招聘も構想しています。デンマーク体操を通した「健の教育」と「本物との出会い」を大切に、その魅力と伝統を次世代へつないでいきます。



インフォメーション

- 入試相談コーナー（幼・小・中・高・大学）
10:00～14:30／K-12中央校舎アトリウム

- 【KEYAKI】
購買部がお飲み物や玉川学園特産品等の販売を実施します。
freeciousは、高校生の自由研究活動発の商品の販売をします。

- 【経塚オフィス棟前】
玉川学園オリジナルアパレル＆グッズの販売！ さらに、FC町田ゼルビアやアンダーアーマーとの限定コラボグッズも数量限定で登場します。



※KEYAKIトイレは2Fのみ

→ 体育祭当日は一方通行

■ 工事中

第98回 体育祭

令和8年10月10日(土)



玉川学園・玉川大学

伝統を受け継ぎ、未来へつなぐ デンマーク体操

1. 歴史

玉川学園では創立当初から「本物に触れる教育」を大切に、創立者・小原國芳の「健の教育」の理念のもと、1931年にデンマーク体操創始者ニルス・ブック氏を招聘しました。以来、オレロップ体育アカデミーとの交流を重ねながら、心と体を調和的に育むデンマーク体操を継承しています。現在も幼児から大学生までが学び合う玉川学園の伝統として受け継がれています。



2. オレロップ訪問

— デンマーク体操のふるさとへ —

創立100周年を前に、今年1月に本学体育教員がデンマーク・オレロップを訪問しました。オレロップ国民高等学校を視察し、伝統ある体操祭「OD Day」を見学。伝統に新しい表現を融合させた演技や、体操を楽しみ誇りをもって継承する姿に触れ、デンマーク体操の歴史と文化、そして玉川学園が大切にしてきた教育の原点を改めて実感する貴重な機会となりました。



午前

の部 9:15～11:10

1. 開会式

全員

約3,000名が一堂に集うオープニングセレモニーです。

◆表彰：プログラム表紙デザイン 11年 那智組 小島 慶和

2. “基（MOTOI）”

大学生

大学生は、将来教員を目指す立場として、マスゲームを通じた集団行動の中で、協調性・ルールの遵守・社会性の向上を目標に練習を重ねました。幼児・児童・生徒の様子や教員の指導法を観察し、体育祭の運営に必要な指導力の向上にも努めています。今年も三部構成で演技します。第一部は女子による布を使った体操で、柔軟性と巧緻性を養います。第二部は男子による徒手体操で、体幹の強化と身体機能の向上を目指します。最後は全員でエアロビックを行い、リズムに乗って全身で楽しさを表現します。互いに励まし合いながら練習してきました。成果が出せる様、精一杯演技します。

3. TAMAGAWA360

6～8年生男子・9～12年生女子

6～8年生男子、9・10年生女子、11・12年生女子の3回戦で行います。各学年4色に分かれ、グループごとにバランスボールを専用ボードに乗せ、それぞれの陣地サークルを1周します。リレーが進むにつれてボールの数が増え、難易度も高まります。ボールを落とさずに運ぶには、グループ全体の連携が求められます。走力とチームワークを発揮し、各色が力を合わせてゴールを目指します。

4. 大空の下で

Primary 幼・1～5年生

Primary Division K-5で創り上げる3部構成の演技です。第1部は4・5年生の傘を使用した演技です。音楽と一体になった力強い動きと傘の開閉を活かした全体での動きが見どころです。第2部でも1～3年生が傘を使用し、明るい音楽に合わせて体いっぱい動きます。同じ手具でも、学年に応じた表現の違いをお楽しみください。第3部は幼稚部生と5年生の演技です。クラスカラーの衣装を身につけた幼稚部生が5年生と一緒に動きます。フィナーレでは、8つの学年が揃い、大空の下で演技を創り上げます。

5. 綱奪い

6～8年生女子・9～12年生男子

はじめに、6～8年生女子が対戦し、その後に9～12年生男子が対戦します。各学年4色に分かれて綱を奪い合い、自分の陣地に綱を引くことで得点となる競技です。

6. 体操部演技Ⅰ

6～12年生・大学生

小学6年生から大学生まで、発達段階の異なる児童・生徒・学生が心をつ一つにして演技します。前半は女子によるリングを用いた手具体操、後半は男女混合による転回運動を披露します。これまで手具と自分の体を思い通りにコントロールできるよう、繰り返し練習を重ねてきました。年齢や体格の違う仲間が互いに動きを合わせ、一つの演技をつくり上げる姿が大きな見どころです。練習の成果を発揮できるよう、精一杯演技します。

7. みんなでエアロビック

全員

みんなでエアロビックでは、軽快なリズムに乗って体を弾ませます。午後の部に向けて、気持ちを一つにします。全学で行うエネルギッシュなエアロビックをお楽しみください。

午後

の部 12:20～14:30

8. WITH

Secondary 9～12年生

9年生から12年生は、Ⅲ部構成で体操を発表します。Ⅰ部は男子による棒体操です。1人ひとりが力強く、躍動感あふれるダイナミックな体操を目指します。Ⅱ部は9年生から12年生の女子による体操です。9・10年生はボールを巧みに操り、11・12年生は全身を使った徒手体操で、美しく調和のとれた演技をつくり上げます。Ⅲ部は男女合同徒手体操です。今年度は演技内容を一新し、仲間とのつながりを大切にしながら、学年を超えて一体となった演技をつくり上げます。Secondary Division 9～12年生の全校生徒が心をひとつにして「WITH」の演技をします。

9. 大綱引き

大学生

大学生の男女が色ごとに大綱を引き合う競技です。スタート地点から、全速力で大綱まで走り、綱を持ちます。学生のパワーが1本の綱に結集します。精根尽きるまで引き合う迫力ある姿をご覧ください。

10. Break the Mold

IB6～12年生

IB6～12年生、全7学年で創り上げる「Break the Mold」です。「五大大陸」をテーマに、様々な大陸の音楽や身体表現から特徴を取り入れ、玉川の基本体操であるデンマーク体操との融合を目指しました。発達段階を考慮し、全学年での体操、6～8年生、9～12年生に分けて構成されています。

音楽や動きからどの大陸をイメージしているかを考えながらご覧ください。

11. 玉入れ

Primary 1～5年生・大学生女子

Primary Division 1～5年生男女と大学生女子と一緒に玉入れを行う玉川ならではの競技です。

12. Swing & Wave

Secondary 6～8年生

6年生から8年生の3学年全員で創り上げる「Swing & Wave」です。玉川学園において伝統あるⅠ部女子の棍棒体操では、棍棒の重さを活かし、振動形式を多用した流麗かつリズムカルな動きの表現を目指しました。動きに合わせて音楽のテンポが少しずつ変化しているところも、棍棒を使った自然な身体の動きにつながる見どころです。Ⅱ部男子の旗体操では、旗の様々な表情をみせるため、緩急の変化をつけたメリハリのある動きを意識しました。躍動感のある力強さ、そよ風のように優しい動きなどを旗にのせて表現します。最後のⅢ部では、全員がグラウンド全体に広がり、旗と徒手体操を織り交ぜながら演技します。

13. 体操部演技Ⅱ

6～12年生・大学生

玉川学園に受け継がれてきたデンマーク体操を、6年生から大学生までの児童・生徒・学生が世代を超えて披露します。年齢や発達段階の違いを生かしながら、それぞれが役割を担い、一つの演技を創り上げてきました。男子の力強く躍動感あふれる動きと、女子のしなやかで美しい動きが響き合う男女混合の構成が見どころです。互いの動きを感じ取りながら呼吸を合わせ、全員で調和のある演技を目指して練習を重ねてきました。玉川学園の伝統が感じられる演技を、どうぞご覧ください。

14. 選抜リレー

1年生～大学生

1年生から大学生までの選抜メンバーで、バトンを繋ぎます。玉川学園ならではの、Divisionの垣根を超えて全力疾走する姿をご覧ください。

15. 閉会式

全員

グラウンドに全員が集い、フィナーレの体操、得点発表で会を閉じます。

三

わが業を

よみし給わん

神はわが

遠つみ祖

神います

み空を仰げ

かくて我ら

人とは成らん

星あおき

野に鋤振う

朝に学び

この丘に

我らは集い

わが魂の

学舎守らん

空高く

野路は遙けし

作詞 田尾一

作曲 岡本敬明

三

きおえおどれ

玉川フレフレ

学園丘は

空はほがら

旗ときそえ

玉川フレフレ

雄ごころ

君と勇む広野

よべ秋だ

旗が光る

フレフレ玉川

われら

風と走れ

玉川フレフレ

飛べよ走れ

われら

見よ朝だ

風が笑う

青雲はれて

そよぐこずえ

作詞 北原白秋

作曲 岡本敬明

二

わがゆくてを

てらせり

かがやける

のぞみこそ

たたえよいざ

わかきさちを

ひびかせうた

もろともに

作詞 小宮路敏

作曲 L・Sポール

二

望みは遠し

玉川

踏み音高く

分け行けば

桜散りしく

武蔵野を

風に競いて

打ち振う

若緑葉の

このからだ

白皚皚の

丹沢や

わがみどりば

このからだ

作詞 田尾一

作曲 岡本敬明

玉川学園校歌

玉川学園運動会歌

いざもろともに

玉川学園体操歌